

産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 6 月 ¹⁶~~30~~ 日

福岡県知事 殿

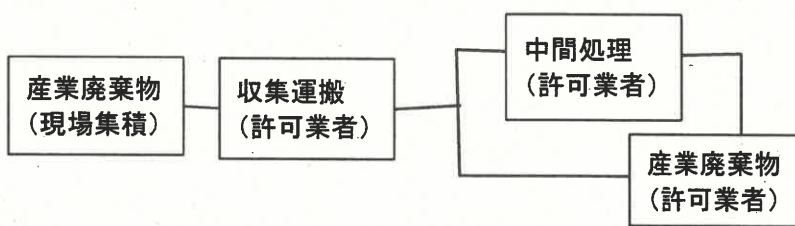
提出者

住所 福岡県福岡市
中央区薬院3丁目4-21
氏名 株式会社 柿原組
代表取締役 吉永 泰憲
電話番号 092-531-0568

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

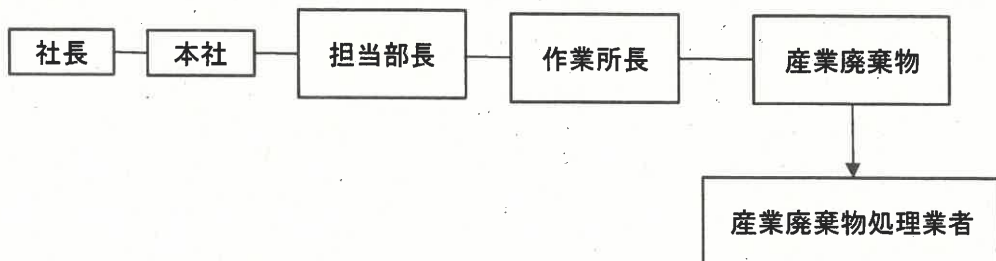
事業場の名称	株式会社 柿原組
事業場の所在地	福岡県福岡市中央区薬院3丁目4-21
計画期間	令和5年4月1日 から 令和6年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	D. 建設業
② 事業の規模	1,200,000,000
③ 従業員数	35
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	 <pre> graph LR A[産業廃棄物(現場集積)] --> B[収集運搬(許可業者)] B --> C[中間処理(許可業者)] C --> D[産業廃棄物(許可業者)] </pre>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油
	排出量	508 t	3 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
	排出量	50 t	6 t
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
	排出量	191 t	20 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	ガラスくず等
	排出量	3 t	78 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	安定型混合廃棄物
	排出量	405 t	0 t
②計画	産業廃棄物の種類	管理型混合廃棄物	ガラスくず等（石綿古 右）
	排出量	77 t	1 t
	（これまでに実施した取組） 既存解体については、特に取組はない。 新設現場においては、数量ロスが出ないように発注をする。		
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類	金属くず	ガラスくず等
排出量	t	t	
産業廃棄物の種類	がれき類	安定型混合廃棄物	
排出量	t	t	
産業廃棄物の種類	管理型混合廃棄物	ガラスくず等（石綿古 右）	
排出量	t	t	
（今後実施する予定の取組） 新設現場においては、既製品の運搬時の梱包等は、必要最小限とする。 養生材については、出来る限りリサイクル出来るものを使用するよう依頼する。パレット、電線ドラム等の運搬補助品は、メーカーに必ず返納し、リサイクルを促す。			
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 解体工事は、ほぼ100%分別できている。新築工事は、コンクリート殻、アスコン殻、廃石膏ボードは、ほぼ100%分別できているが、その他の品目については、混合廃棄物として排出している場合が多い。		
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 新築現場については、分別を進める方向とし、混合廃棄物を減らし、分別を推進する。		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類（石綿含有）	水銀使用製品産業廃棄物
	排出量	14 t	0 t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	
	排出量	2 t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
(これまで実施した取組)			
既存解体については、特に取組はない。 新設現場においては、数量ロスが出ないように発注をする。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類（石綿含有）	水銀使用製品産業廃棄物
	排出量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	
	排出量	0 t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
新設現場においては、既製品の運搬時の梱包等は、必要最小限とする。 養生材については、出来る限りリサイクル出来るものを使用するよう依頼する。パレット、電線ドラム等の運搬補助品は、メーカーに必ず返納し、リサイクルを促す。			
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 解体工事は、ほぼ100%分別できている。新築工事は、コンクリート殻、アスコン殻、廃石膏ボードは、ほぼ100%分別できているが、その他の品目については、混合廃棄物として排出している場合が多い。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 新築現場については、分別を進める方向とし、混合廃棄物を減らし、分別を推進する。		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和 4 年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	ガラスくず等
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	安定型混合廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	管理型混合廃棄物	ガラスくず等（石綿含有）
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
(これまでで実施した取組) 特に無し。			
【目標】			
②計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	ガラスくず等
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	安定型混合廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	管理型混合廃棄物	ガラスくず等（石綿含有）
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組) 特になし。			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

		【前年度（令和 4 年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類	がれき類（石綿含有）	水銀使用製品産業廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) 特に無し。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類（石綿含有）	水銀使用製品産業廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
(今後実施する予定の取組) 特になし。			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	ガラスくず等
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	安定型混合廃棄物
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	管理型混合廃棄物	ガラスくず等（石綿含有）
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t	
(これまで実施した取組) 特になし。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	ガラスくず等
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	安定型混合廃棄物
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	管理型混合廃棄物	ガラスくず等（石綿含有）
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t	
(今後実施する予定の取組) 特になし。			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和 4 年度）実績】			
産業廃棄物の種類	がれき類（石綿含有）	水銀使用製品産業廃棄物	
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0	t
産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物		
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t		t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t		t
産業廃棄物の種類			
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		t	t
産業廃棄物の種類			
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		t	t
産業廃棄物の種類			
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		t	t
(これまで実施した取組) 特になし。			
①現状			
【目標】			
産業廃棄物の種類	がれき類（石綿含有）	水銀使用製品産業廃棄物	
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0	t
産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物		
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t		t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t		t
産業廃棄物の種類			
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		t	t
産業廃棄物の種類			
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		t	t
産業廃棄物の種類			
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		t	t
(今後実施する予定の取組) 特になし。			
②計画			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	ガラスくず等
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	安定型混合廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	管理型混合廃棄物	ガラスくず等（石綿含有）
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 特になし。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	ガラスくず等
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	安定型混合廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	管理型混合廃棄物	ガラスくず等（石綿含有）
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 特になし。		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度（ 4年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類	がれき類（石綿含有）	水銀使用製品産業廃棄物	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	(これまでに実施した取組) 特になし。			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	がれき類（石綿含有）	水銀使用製品産業廃棄物	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	(今後実施する予定の取組) 特になし。			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 1枚目 (1品目目から4品目目)

【前年度 (4年度) 実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油
		全 処 理 委 託 量	508 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	508 t	0 t
	再生利用業者への 再 処 理 委 託 量	508 t	3 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
	全 処 理 委 託 量	50 t	6 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	25 t	5 t
	再生利用業者への 再 処 理 委 託 量	50 t	6 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 汚泥は、なるべく抜気して搬出する。		
【目標】			
②計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油
	全 処 理 委 託 量	406 t	0 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	406 t	0 t
	再生利用業者への 再 処 理 委 託 量	406 t	0 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
	全 処 理 委 託 量	40 t	3 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	40 t	3 t
	再生利用業者への 再 処 理 委 託 量	40 t	3 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 汚泥は、なるべく抜気して搬出する。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 1枚目 (1品目目から4品目目)

		【前年度 (4年度) 実績】				
		産業廃棄物の種類		がれき類 (石綿含有)	水銀使用製品産業廃棄物	
①現状	全 処 理 委 託 量	14	t	0	t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0	t	0	t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0	t	0	t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0	t	0	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0	t	0	t	
	産 業 廃 棄 物 の 種 類		石綿含有産業廃棄物			
	全 処 理 委 託 量	2	t		t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0	t		t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0	t		t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0	t		t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0	t		t	
	(これまでに実施した取組) 汚泥は、なるべく抜気して搬出する。					
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類		がれき類 (石綿含有)		水銀使用製品産業廃棄物	
	全 処 理 委 託 量	0	t	0	t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0	t	0	t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0	t	0	t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0	t	0	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0	t	0	t	
	産 業 廃 棄 物 の 種 類		石綿含有産業廃棄物			
	全 処 理 委 託 量	0	t		t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0	t		t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0	t		t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0	t		t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0	t		t		
(今後実施する予定の取組) 汚泥は、なるべく抜気して搬出する。						

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 2枚目 (5品目目から8品目目)

【前年度 (4年度) 実績】				
産業廃棄物の種類		木くず	繊維くず	
①現状	全 処 理 委 託 量	191 t	20 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	13 t	0 t	
	再生利用業者への 再 処 理 委 託 量	191 t	0 t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	産 業 廃 棄 物 の 種 類		金属くず	ガラスくず等
	全 処 理 委 託 量	3 t	78 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	3 t	30 t	
	再生利用業者への 再 処 理 委 託 量	3 t	6 t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	(これまでに実施した取組) 木くず等は、こまめに裁断して搬出する。			
	【目標】			
	産業廃棄物の種類		木くず	繊維くず
②計画	全 処 理 委 託 量	153 t	15 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	153 t	15 t	
	再生利用業者への 再 処 理 委 託 量	153 t	15 t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	産 業 廃 棄 物 の 種 類		金属くず	ガラスくず等
	全 処 理 委 託 量	2 t	62 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	2 t	30 t	
	再生利用業者への 再 処 理 委 託 量	2 t	0 t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	(今後実施する予定の取組) 木くず等は、こまめに裁断して搬出する。			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 2枚目 (5品目目から8品目目)

①現状	【前年度 (4年度) 実績】			
	産業廃棄物の種類			
	全 処 理 委 託 量	t	t	
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	産 業 廃 棄 物 の 種 類			
	全 処 理 委 託 量	t	t	
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	(これまでに実施した取組) 木くず等は、こまめに裁断して搬出する。			
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類		
		全 処 理 委 託 量	t	t
		優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
		再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
		認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t	t	
産 業 廃 棄 物 の 種 類				
全 処 理 委 託 量		t	t	
優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t	t	
再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t	t	
認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t	t	
認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t	t	
(今後実施する予定の取組) 木くず等は、こまめに裁断して搬出する。				

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 3枚目 (9品目目から12品目目)

【前年度 (4年度) 実績】				
産業廃棄物の種類		がれき類	安定型混合廃棄物	
①現状	全 処 理 委 託 量	405 t	0 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	140 t	0 t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	405 t	0 t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	産 業 廃 棄 物 の 種 類		管理型混合廃棄物	ガラスくず等 (石綿含有)
	全 処 理 委 託 量	77 t	1 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	10 t	0 t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	77 t	0 t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	(これまでに実施した取組) 分別をこまめに行い搬出する。			
	【目標】			
	産業廃棄物の種類		がれき類	安定型混合廃棄物
②計画	全 処 理 委 託 量	324 t	0 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	324 t	0 t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	324 t	0 t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	産 業 廃 棄 物 の 種 類		管理型混合廃棄物	ガラスくず等 (石綿含有)
	全 処 理 委 託 量	54 t	0 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	54 t	0 t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	54 t	0 t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	(今後実施する予定の取組) 分別をこまめに行い搬出する。			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 3枚目 (9品目目から12品目目)

①現状	【前年度 (4年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 分別をこまめに行い搬出する。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 分別をこまめに行い搬出する。		